

小城市立岩松小学校
学校だより第10号



岩松小だより

令和6年6月14日発行
発行者 校長 真子靖弘

フリー参観デー

6/9(日)に開催したフリー参観デー。多くの保護者様、地域の皆様に足を運んでいただき、ありがとうございました。児童の学びの様子、教職員の指導、掲示物等の学習環境等はいかがだったでしょうか？また、スマホ・携帯教室では、親子でスマホ・携帯の扱い方等について考えていただきました。SNS上でのトラブルが引き金となった殺人事件や児童によるオンラインゲームでの多額の課金問題といったことが発生しています。児童には、慎重な取り扱い方を身につけてほしいと思います。

2時間目はピアノコンサート(ピアニスト:宮原千春さん)を開催しました。宮原先生には、演奏曲(ショパン)について丁寧な解説をしてもらいながら、素敵な生演奏をしていただきました。児童の感想を紹介します。



- ・きれいな音楽だった。【1年生】
- ・とてもいい気分になりました。【2年生】
- ・「革命」が一番心に残りました。【3年生】
- ・最初は穏やか、途中から穏やかじゃなくなるのがとても面白かったです。【4年生】
- ・宮原先生の感情が飛び出していて、すごい表現力だなと思いました。【5年生】
- ・1つの楽器だけでこんなにいろんなことを伝えることができるショパンは本当にすごいなと思いました。【6年生】

同日、授業参観と平行して、第1回学校評議委員会及び第1回岩松校区セーフティネット会議も開催しました。学校運営や児童の安全確保等について貴重な意見交換ができました。

また、午後の引き渡し訓練は、円滑に約30分で完了することができました。今後、非常時においても訓練同様の対応をお願いいたします。

専門家(ゲストティーチャー)と体験活動

授業に専門家をお呼びしたり、体験活動を取り入れられたりすることで、一段と児童の興味・関心が高まり学習目標の達成に繋がったりします。職員は、可能な限り様々な時間(総合的な学習の時間や生活科等)において、専門家を招聘したり、体験活動を取り入れたりと工夫もしながら日々楽しい授業づくりに挑戦しています。最近の実践例を紹介します。

- 5/27(月)、吉原敏郎先生をお招きし、3年生がリコーダー講習を体験。
- 5/30(木)・31(金)、5年生が宿泊研修を波戸岬少年自然の家で体験。
- 6/5(水)、村岡総本舗社長(村岡安廣さん)をお招きし、5年生が羊羹の歴史に(「シュガーロードと伝統菓子」)について学習。



- ・私はこの伝統を残し続けたいので、羊羹をおいしくいっぱい食べて伝統を受け継いでいきたいと思いました。
- ・小城は水がきれいで羊羹が作りやすい環境だということです。…羊羹もきれいな水も大事に守っていきたいです。
- ・羊羹は甘いのにカロリーが低いということを知りました。

- 6/5(水)、宮島寿一さんをお招きし、2年生がピーマンの苗植えを体験。
- 6/7(金)、社会福祉協議会の方をお招きし、3年生がアイマスク体験を実施。



- 6/11(火)、県環境センターの方をお招きし、5年生が河川環境保全について考える水質検査を体験。
- 6/11(火)、4年生が嘉瀬川浄水場を訪問。

「おいしい水づくり」について体験。

多くの方のご協力に感謝いたします。

